



# 但馬水産技術センターだより



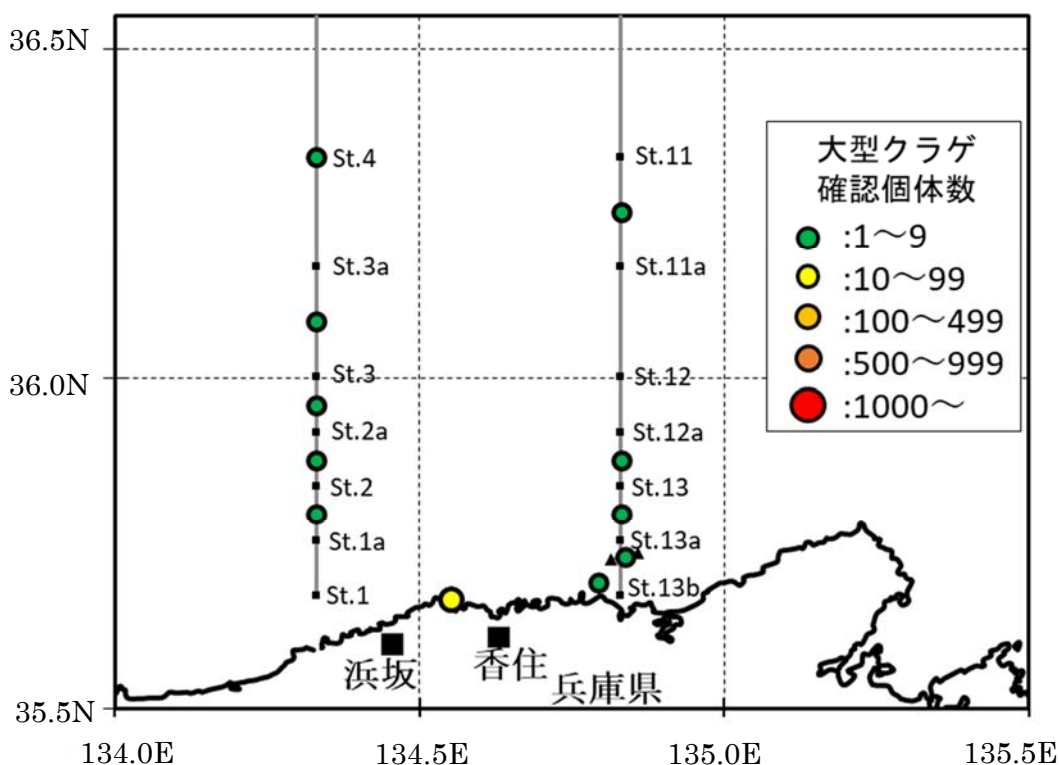
## 海況情報 (K2419号)

令和6年7月29日

兵庫県立農林水産技術総合センター  
但馬水産技術センター 発行

### 大型クラゲに関する情報について(令和6年7月29日とりまとめ分)

7/22～7/28に当センターまで報告のあった大型クラゲの目撃情報等です。



※■は7/23～24に実施した海洋観測(令和6年7月25日発行「海況情報(K2417)」)の定点、▲は7/26に実施した底びきの投網開始地点と揚網開始地点、灰色の線は各点を結ぶ線を示します。

#### 【コメント】

- 余部の定置網にて大型クラゲの連続した入網(20個体、サイズ:傘径15～50cm)がありました。
- 7/23～24に実施した海洋観測中に計22個体(サイズ:傘径20～60cm)の大型クラゲを確認しました(定点間の移動中は全ての個体を捕捉することができていないため、実際にはより多くの大型クラゲが但馬沖に来遊していると思われます)。
- 7/26に実施した底びき網においても、6個体(サイズ:傘径40～50cm)の大型クラゲが入網しました。

各点の詳細などは別紙をご参照ください。

センターだより(カラー版)をホームページでも掲載しています。

#### お問い合わせ先:

但馬水産技術センター(中村)

TEL: 0796-36-0395 FAX: 0796-36-3684

ホームページ: <https://www.hyogo-suigi.jp/tajima/>

【発生海域・日付等】

	日付	発生海域	個体数	大きさ (cm)	備考
1	7/24	36°20.2'N,134°19.8'E	1	40~50	調査(目視) 観測中(St.4)
2	7/24	36°10.2'N,134°19.8'E ~36°00.2'N,134°19.8'E	2	30~40(1), 40~50(1)	調査(目視) 観測地点間(St.3a→St.3)
3	7/24	36°00.2'N,134°19.8'E ~35°55.2'N,134°19.8'E	1	30~40	調査(目視) 観測地点間(St.3→St.2a)
4	7/24	35°55.2'N,134°19.8'E ~35°50.2'N,134°19.8'E	2	40~50(1), 50~60(1)	調査(目視) 観測地点間(St.2a→St.2)
5	7/24	35°50.2'N,134°19.8'E ~35°45.2'N,134°19.8'E	8	20~30(2), 30~40(1), 40~50(5)	調査(目視) 観測地点間(St.2→St.1a)
6	7/24	35° 40 'N, 134 ° 33 'E	20	15~50	定置網(余部)
7	7/25	35° 40 'N, 134 ° 33 'E	20	30~50	〃
8	7/23	35°41.4'N,134°47.6'E	1	40~50	調査(目視)
9	7/23	36°10.2'N,134°49.8'E ~36°20.2'N,134°49.8'E	1	30~40	調査(目視) 観測地点間(St.11a→St.11)
10	7/23	35°50.2'N,134°49.8'E ~35°55.2'N,134°49.8'E	2	20~30	調査(目視) 観測地点間(St.13→St.12a)
11	7/23	35°45.2'N,134°49.8'E ~35°50.2'N,134°49.8'E	4	20~30(1), 30~40(2), 40~50(1)	調査(目視) 観測地点間(St.13a→St.13)
12	7/26	35°43.5'N,134°48.9'E ~35°44.1'N,134°51.6'E	6	40~50	調査(底びき) 約30分間操業

※西からの順番です。

※海洋観測定点間の移動中に確認した個体は、定点間の中央部に表示しています。

※底びき網で採捕した個体は、投網開始地点と揚網開始地点間の中央部に表示しています。